

沙代のつぶやき

吉田沙代さんは本町6代目の「緑のふるさと協力隊」隊員です。

隊員の存在は町民の皆さまも、もうご存じですよね？そうです。思い起こせば初代・石井有美さん(北海道出身・現本町役場職員)に始まり、2代目・中村千江さん(旧姓中野・北海道出身・現JA大井川川根茶業センター勤務)、3代目・千葉遥加さん(千葉県出身)、4代目・高瀬美智子さん(群馬県出身・現あかいしの郷職員)、5代目・神東美希さん(愛媛県出身・現本町まちづくり観光協会勤務)の5人の隊員がいました。現在でも本町で、4人の元隊員がそれぞれの立場で活躍しています。

吉田沙代さんは北海道出身。詳しいプロフィールは本文をご覧ください。



はじめまして。第19期緑のふるさと協力隊の吉田沙代です。

北海道の江別市出身です。江別市は札幌市の隣に位置していて平地だったので、川根本町の山に囲まれていてお茶畑の広がる風景がとても新鮮です。

私はこの春まで青森県の大学に行って農業について勉強していました。大学で農業について学んでいて、実際に農山村と呼ばれる様な所へ行って暮らしてみたいと思い、協力隊に応募して川根本町に来ました。

4月に川根本町に来てからは、農林業センターでむかご植えやお茶畑の草取りなどの農作業を主にしています。一番茶の時期は、瀬平区の茶工場(平谷製茶組合)でお世話になり、茶葉の受け入れのお手伝いをしました。お茶を摘んで時間をかけて製茶するところを見て「お茶ってこんな風を作るんだ」と驚いたり、農作業の途中でSLの汽笛を聞きながら「なんだかいいなあ」と思ったり。初めてのことばかりで戸惑うことも多いですが、周囲の人たちに優しく教えてもらいながら楽しく活動しています。

これから残りの期間、町のいろいろなところへ行ってたくさんの人に会って、たくさんを経験して自分に出来ること、やりたいことを探していきたいと思います。見かけたら気軽に声をかけていただけると嬉しいです。よろしくお祈りします。



平谷製茶組合茶工場の前で吉田の「Y」のポーズ♪



楽しく活動させてもらっています！

ツイッターとは・・・

インターネット上の短文投稿サイトのこと。1回140文字以内という短さや文体の自由さがうけて、現在では世界中で人気。利用者は、読みたいと思う相手の文(つぶやき)を継続的に自由に読むこと(フォロー)ができる。孫正義(ソフトバンク(株)代表取締役社長)や板野友美(AKB48)などの著名人が利用していることで知られる。

来月号から本格的に「吉田沙代の奮闘記」がスタートします。沙代さんのタイトルは「沙代のつぶやき」。このタイトルに込められた想いは、沙代さんがツイッター形式で隊員としての活動を通して、「思ったこと、見たこと、感じたこと、想いをつぶやくー」。

沙代さんを町で見かけたら気軽に声をかけて、このコーナーをフォロー(継続的に自由に読むこと)してくださいね。「あなた」がつぶやかれるかも(▽)

